

敗軍の將龍濟光氏 始めて北京へ来る
林虎、劉鈞が成れたる。周樹模、陳炯明、龍濟光氏に對て一々電報に於いて「所望」を述べた。五月十一日午後六時、龍氏は東京へ入り、而して龍氏定めた米市胡同門牌は、時存差の四俱樂部にて、常任民黨の代表者が表に華をさせたる處なるは其趣味あり。當時は終極の爆発に先、抑壓せらるゝものにて×號、龍濟光にして、周樹模に「善行せよ」と（北京）



大苦心談 附義侠の朝鮮人拉

艘をス、嘖級に、進に、三、進水、注文、れり、たる、義州、す

鼻^{きよう}臥^み味ある研究^{けんきう}
(二)

張るであ
相違
支那
取つ
士の
張せ
事實
事は
て初

は昨年三月始めに依り漸く御

年即
た
好に
して
少な
に比
食用

も發見せられ歐洲にては久

正 高 原 過 去 規 目 大 十

合米	計國	一七、二〇	一六、八七
----	----	-------	-------

者帝	御効 医能	12	女 代
----	----------	----	--------

この事なり(大連)。

趣安世

に復するといふが常であるか
匪の區別は容易と判かるる否

斤屋 大料原

秋某大問屋の抵當流品を今回

高世載

止金代金指環進早

高貴織を前記の馬鹿値で投資

賣行柄合も地銀も一見高價の
物に負ぬ上弊品でタツタ二割

代金引替送料實費で送るとの

は、
病
はに

考期	往
----	---

來行はるゝ自宅療法

久遠に於て

大阪本町信濃橋東詰振阪二七三

番店社集募

ケチ

食欲が進まな
時に食慾を促
元氣が衰へた
に活力を與ふ
貧血のものに
血液を補給す

かせねつに

第一等の
幸方どり
一服にてきめ現はる

每月丸

に作ふ子宮血の道使秘
製。遺下血の成血す。
又精氣をせば影血を下し
月経異動。子宮病を治す。
他半四分。錢四分。其
半四分。錢四分。其
本舖 丹平商會藥房

内科 呼吸器病 京成若草町大通り
小兒科 婦人病 今村醫院
電話 一八三番

會社製
 京成電氣
 特約販賣
 龍山渡江通舟
 電話四九番
 金物齋
 島田忠作商店
 二一ルタ一ル
 義太夫 弥垣出立 (三橋) 竹澤園太

新譜出賣



實生點松
蜜花節加
京坡本

賀
二九
三〇
二八

日本三菱洋行商會
振替東京六八
電話二一八三

重松本
齋
釐甲奇虎

定価一圓二分
 奉天十間房
 岸十全堂
 山岸政魯凡舖
 振替口唇大連一七二四番
 電話長五五一
 着しなき地方は直接本舖に御注文を乞
 する處の藥店にあり

[illegible]

所

一圓増し
銀貨
五圓
二圓
一圓

文店	133	屋	167	城	178
----	-----	---	-----	---	-----

北
熙
一

忘れ 172 教師及
音 173 房

期云

166 招聘 2

社 貸入 支 番
169 付 社 16

所

一圓増し
銀貨
五圓
二圓
一圓

文店	133	屋	167	城	178
----	-----	---	-----	---	-----

北
熙
一

忘れ 172 教師及
音 173 房

期云

166 招聘 2

社 貸入 支 番
169 付 社 16

所

一圓増し
銀貨
五圓
二圓
一圓

文店	133	屋	167	城	178
----	-----	---	-----	---	-----

北
熙
一

忘れ 172 教師及
音 173 房

期云

166 招聘 2

社 貸入 支 番
169 付 社 16

所

一圓増し
銀貨
五圓
二圓
一圓

文店	133	屋	167	城	178
----	-----	---	-----	---	-----

北
熙
一

忘れ 172 教師及
音 173 房

期云

166 招聘 2

社 貸入 支 番
169 付 社 16

又々衣更

また、
又々

脱だ裕にカビがさします
ムシがくひます

入れて置かぬと

定 價

小形	金五錢
中形	金十錢
大形	金十五錢
番石形	金二十錢

各地藥店にあり

又々衣更

また、
又々

脱だ裕にカビがさします
ムシがくひます

入れて置かぬと

定 價

小形	金五錢
中形	金十錢
大形	金十五錢
番石形	金二十錢

各地藥店にあり

又々衣更

また、
又々

脱だ裕にカビがさします
ムシがくひます

入れて置かぬと

定 價

小形	金五錢
中形	金十錢
大形	金十五錢
番石形	金二十錢

各地藥店にあり

又々衣更

また、
又々

脱だ裕にカビがさします
ムシがくひます

入れて置かぬと

定 價

小形	金五錢
中形	金十錢
大形	金十五錢
番石形	金二十錢

各地藥店にあり

又々衣更

また、
又々

脱だ裕にカビがさします
ムシがくひます

入れて置かぬと

定 價

小形	金五錢
中形	金十錢
大形	金十五錢
番石形	金二十錢

各地藥店にあり

又々衣更

また、
又々

脱だ裕にカビがさします
ムシがくひます

入れて置かぬと

定 價

小形	金五錢
中形	金十錢
大形	金十五錢
番石形	金二十錢

各地藥店にあり

に親任せら
立北師團長

◆ 朝鮮時代の事など
りも世間の方が委しく知

● 言語戦

先づ言語を驅逐せよ！

て陸上に空中に海上に海中に亘り
つゝある其の外に外交戰、經濟戰
を以て軍事の補助と爲す

◇伏見宮殿下

大隈侯邸御成り

伏見宮は愛親王殿下には六日午
後二時、波多野宮相、大谷光、櫻
井、河野、中島、大隈、大隈、大隈
を以て軍事の補助と爲す

一般に互ひて英佛語より来る言語
字を排斥する獨逸總統、國とい
一協會が生れ出で、既に各種よ
敵國語を排出して『使用す可
ず』の標記を捺してゐる例（へば
服の英國名なるコンピネーショ
スをシユウエツタルと稱へよと

られ庭園御賞覽ありたり

[illegible]

赤川宮の御劍も見た
韋音氏の古劍談

伊勢の徴古館と竹生島夫にこのらしい形で

刀は日本に三つ外ない毛抜^{モヅク}の形
た刀で藤原時代の作だが火事に
つた爲め刀身は焼けて赤くなつ
る、毛抜^{モヅク}の形といふのは世に
伊勢の徴古館と竹生島夫にこの

を脅かして遂に總患却をなさしめ
たマルス河畔戦を思ふのである、
その時

◆佛軍の追撃は凄まじい
もので時の指揮官ジョツフ^{ジョツフ}將軍
等は『今年のクリスマスは伯林で
やるんだ』と豪語したものだと思

へられてゐる、それが形勢逆轉、

市なもので形式も亦時代も一

御領を謹寫しその形式等に就き
に研究する積りであるが柄は
柄に就く其合は三體時代のも
に似てゐる、この九柄のもの
は邊りでも佳々發掘されるが併
し九柄と云つても
御領の御柄は又鳥渡提督と所
に當り他に
だけ貴重なる一珍品、この御柄に
り口文の民俗文と云つたもので
の推移を窺ひ知れるのである
刀身は三尺餘ありその時代も
分古いたる安徳天皇が御佩用
たつたものと云ふ

米軍の參加に依てこれに對する告
だといふが若し最近に行はれるで
あらう激戦が巴里の安徳に據るも
のさて注意される尙早き通説

盛大大なりし

小城氏弔祭式

心朝鯉 古府城道局勅任 師正四
位贈三宮故小城氏之弔祭式は既
出の如く六日即ち鐵道公民會禮
前に於て午後四時三十分より壯
修陳陣式を営りて、臺主の弔詞
あり更に奏樂裡に應天宮御族

近ちかく開ひらかす

所紳士の體操に就いて (六)
 簡單容易な強健運動
 淑女にも適用す可し
 早く正しき型に鍛えしむる

心を保つ
けた場合

用成、痛く暴げ、膝から
 別の方に力を入らずに、重
 股が膝によら下げる
 股を下げて、足を下げる
 に持ち来れば、更に他
 股を上げて、同じ様
 繰返すので、其回数
 三十五回宛、都合五
 此の爲めに其都度脊柱を曲
 振る。反對に左の股を
 げた場合には、右の手を前
 に振るのである。
 〇人によると右股を上げた
 場合に右手を前に振る人が
 あり、之れは習慣的反射的
 起る運動の努力のみに非
 らずして、軀幹を正しく保
 てる爲に、腰砕を送ると云
 下げるの筋であつて、股を
 其拮抗筋たる
 大腰筋で骨盤から起つて
 然しながら此運動の主筋
 が盛んになる。
 〇處で動脈血管（分
 岐處）の努力のみに非
 らずして、心臓は唯
 股にあるのであるから
 腰の運動には多量
 血が流れて、従つて血
 格筋が過半即ち五六
 分の一の血液を送ると云

あるのが即ち平地に學校の土葺きの前を右に通つて行くと同灰色の

[illegible]

具に 行季乃ち其内良治

[illegible]

るに廻りに富つた人は其の
年歳くと云ひ來つたもので

[illegible]

△鐵の箱

[illegible]

旭嶺大野一座の奇蹟猶ほ去
ち揚げ七日（じんぱん）に乗り込み
りな偽（いつはり）したる上（うへ）地獄舞（じごくまひ）佐

座 南座 南座の半の女は、日本に
て五日り、開場したるが當地には好
座 樂座 樂座の半の女は、日本に
て五日り、開場したるが當地には好
座 樂座 樂座の半の女は、日本に
て五日り、開場したるが當地には好

中なりて
 最近猪の出産甚だしく其
 畜舎からさるより五月二十七
 十餘名の豚其を地方農民二千

伊東胡蝶園 御料園粉 伊東胡蝶園 御料園粉
 丸見屋商 伊東胡蝶園 御料園粉 伊東胡蝶園 御料園粉

淡泊とした薄化粧には

御園の月

御園白粉を化粧水御園の露を薄く溶いてつけますと、上品な薄化粧が
 出来ますが、手帳なのは水白粉御園の月の薄化粧法です。先づ御園四季
 の花をつけて肌を滑らかにして、此水白粉を掌に受けて顔にかけ
 斑なく撫でつけます水けで、真から色白の美しい薄化粧が出来ます。

美しく御顔直の出来る

御園紙白粉

御園紙白粉は、長い時間の中にも顔から滲み出る汗
 や脂の爲、又風の立つ日の御世掛の折には埃の爲等でも何うしても御化粧
 が汚れたり崩れ落ちます。之を手帳に美しく直すに、紙が丈夫で香が
 よく肌を決して荒らす事のない御園紙白粉が一番宜しい御座います。

日焦を完全に防ぐには

御園ルチゲン

日焦けを防ぐ化粧料は御園ルチゲンより外にない筈です。御園ルチゲン
 は、御園紙白粉と御園紙白粉の御園ルチゲンと云ふ薬品を
 主成分とし、肌に有効な化粧料を配合したものですから、つけて柔も
 目立たず肌を絶對に荒らす事なく完全に日焦を防ぐ特効が御座います。

(440)

小林蹴月作武内桂舟畫

A black and white illustration of a woman with dark, wavy hair, looking down and slightly to the left. She is wearing a kimono with horizontal stripes. She is positioned in front of a window with a grid pattern. A branch with leaves is visible in the upper left corner. The style is characteristic of Japanese woodblock prints.

「今日しも、禮子は一室の内に、深く閉ぢ籠つて、小窓に揺り着る影を覗やるともなく凝視して居る」と、突然庭面の方から、礼子の久子の聲が聞けた。

「はア、有がたう……」礼子は、口に答へながら、直に起たうとは爲ないで、うじ／＼して居る。

禮子の母親と云ふのは、夙く良き人に先立たれ、今では切袈の隠居所となつて、邸内ではあるが、別に一棟の隠居所を構へて居る子あるが、性質も身置も極めて頑かな女隠居である。

□ 青 梅

――十五の日の夜――

浮雲樓

夜も霞つぱく青梅啖ひ居る弟。鳥 掌

子が青梅食ふにもつかれたる。

「大切の一粒種を特權に據て、代議士になつた者は僕一人だ。」
久三郎は、その後も折々友人などに這處事を語つて居るやうであつたが、その語が果して良人の肺病から出て來る語であるか否かに就ては、禮子も内々疑心を抱くやうになつて來た。それは、久三郎が代議士に當選してから後、禮子に對するすべての態度が、がらり一變したからの事である。口には言ひ出さぬが、禮子が、新聞の三篇記事に特別の注意を拂つて、讀むやうになつたのも、實はその當時からの事だ。……

最愚悪者なのである。
 喉夫縮頭に於て、一ツの大なる
 缺點は、小低のない事である。い
 や、全然無い譯でもなかつたが、
 三年前只ツた一粒ほかなかつた天
 切の男の子を、二歳と云ふ程
 から落命で、魔の祓の手に握り取
 られて了つた。その當時が恰も、
 國會議員總選舉と云ふ騒がしい時
 であつて、良人の久三郎は、遂に
 期日に邂逅の猛勢を遣うしつゝあ
 京城の名物（東通判大）
 カフェータイイスクリーム
 洋食・アイスクリーム
 る眞景中であつたから、一人手を
 つた悲みの涙を平手にかくして、
 敵黨との對抗演説やら、各有権者
 の月別訪問やら、四方八方血眼の
 運動を試みた結果は、僅かに三十
 票の違ひで、首尾好く當選区内に

[illegible]

萬の富より子は寶
婦人病と不妊娘
及其療法

婦人病、いつた病に於ても、全部に知らぬ、
する爲め兎角手當を怠りたり姑息な
方法を取り、變態なる愚問を請ふ。且
屢々婦人病中には如何にもあり
こゝ幾多婦人には治らねものもあり
然るに原因も、病理も究めず、色
々の藥などを用ひしその重疊とな
つて初めて此等の症候を起さんと
做箇す。本書は此等の誤謬を補ふ爲め
やむを得ずに載めるやうになつた。無
三接親切に述べたもの、月やよく不順や
封入子なきに苦勞するものは一割も早
でなく、本費を省くべし。

子の出来を望み出れば、
東京本郷四丁目三二番地、生に主明

婦人科 渡邊醫學士述 婦人部頭
故岡田金次郎醫師撰著 送料共五十二錢

[illegible]